

2021年9月9日

東京学芸大学「高等学校における日本語指導体制整備事業」2021

企画開発会議調査部会 第4回ヒアリング資料

特定非営利活動法人フィリピンナガイサ

「高校における日本語指導体制整備事業」への報告内容

1 NPO 法人フィリピンナガイサの活動について

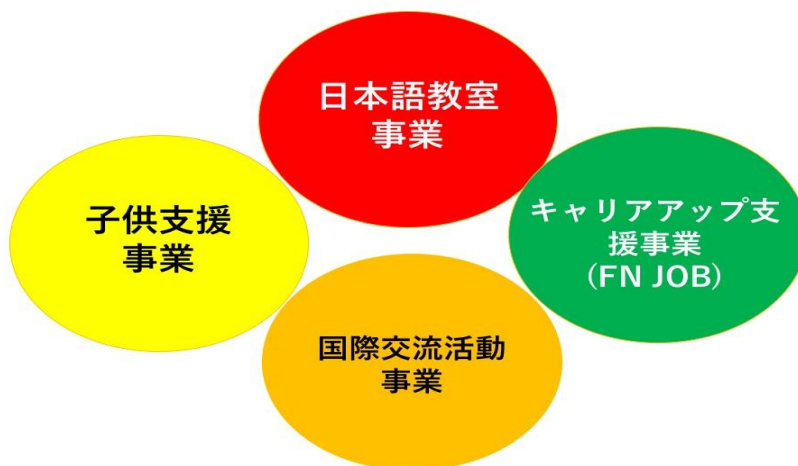
1994年に任意団体として活動開始、2012年よりNPO法人。活動目的は以下の通り。



<定款>

浜松市およびその近郊に暮らす在住フィリピン人に対して生活支援・社会教育活動を通じて日本人住民との相互理解を深めることを促し、**自立・共生社会実現を目指すことを目的**とする。

多文化共生社会実現に向けて、以下の4つの活動を通じて「窓口・居場所・出口」の支援を行う



URL : <https://filipinonagkai.org/>

下記、上記4つの活動詳細 (2020年度事業報告)



NPO FN 2020年度 事業紹介

日本語教室事業

●バヤニハンクラス

日時：2020年6月～2021年3月 毎週土曜日 13:30～15:30
場所：南部協働センター
対象：大人
内容：生活に必要な日本語

●青年クラス

日時：2020年6月～2021年3月 毎週土曜日 13:30～15:30
場所：南部協働センター
対象：青年 (16歳～19歳)
内容：日本で住むために必要な日本語

●浜北教室

日時：2020年6月～8月 毎週土曜日 13:30～15:30
場所：浜名協働センター
対象：大人
内容：生活に必要な日本語

子供支援事業

●ハロハロ教室

日時：2020年6月～2021年3月 毎週土曜日 13:30～15:30
場所：南部協働センター
対象：学齢期の児童生徒
内容：①初めての日本語教室 (初期適応)
②寄り添う教室 (学習支援)

●駅南教室

日時：2020年9月～2021年3月 毎週 月、火、水 13:00～16:30
場所：南部協働センター
対象：不就学・不登校児童生徒
内容：学習支援

●面接作文クラス

日時：2020年10月～2021年3月 毎週土曜日 15:30～17:00
場所：南部協働センター
対象：高校進学を希望する者
内容：面接・作文指導

●進学相談

日時：2020年4月～2021年3月 随時
場所：南部協働センター
対象：高校進学を希望する者
内容：高校進学の相談対応 (対応：電話、SNS、メール、訪問など可)

国際交流活動事業

2020年度は地域の国際交流イベントへ参加
これまで実施したイベント活動

- FNフィリピンフェスティバル・バスケットボール大会 (2018)
- FNダンスコンテスト (2019、2018)
- FNフロム (2016、2012)

キャリアアップ支援事業 (FN JOB)

●職業訓練

日時：2021年1月28日～2021年4月27日 月～金 10:00～15:30
場所：アイミティ浜松
対象：ハローワークで訓練が必要と認められた者
内容：①ビジネス日本語
②IT活用 (word, excel, ITリテラシー)
③就職支援

●人材育成講座

フィリピンナガイサのブログで随時案内中

2 参加している子どもたちの背景、学習生活の様子、課題

(1) 駅南教室（高校進学希望者が在籍する教室）

- ・ 浜松市在住のフィリピン人生徒対象
- ・ 不就学の生徒のための教室だが、浜松市内の高校進学希望者については在籍可能。
- ・ 学齢超過の生徒の居場所としての機能
- ・ 在籍期間は原則 6 ヶ月間が最長（超過年齢は高校進学まで）

(2) 参加している子どもたちの背景

年 齢：主に学齢超過 16 歳～19 歳

目 的：日本で高校に進学すること（入管への呼び寄せ理由書にも記載）

家族構成：日系フィリピン人が大半。両親や親戚は身分系資格で定住

教 育：フィリピンでジュニアハイスクール 3 年 or 4 年を終了後に来日する生徒が多い。
高校受験の教育年数 9 年は満たしている

日本語：日本語 0 で来日する生徒が大半。

(3) 学習生活の様子

実施日：週 5 日 13:00～16:30 21 年 4 月～22 年 3 月

科 目：日本語（文法、文字語彙、会話、読解）、数学、英語、
総合学習（地域社会について）、受験対策（面接・作文）

授 業：個別学習と一斉授業

講 師：日本語指導員、バイリンガル指導員、教科指導

(4) 課題について

① 進学先の選択肢が少ない

- ・ 日本語力の問題から定時制高校を希望する生徒が多い。
- ・ 全日制高校で外国人生徒選抜を実施している高校が少なく、全日制高校入学に高い壁。
- ・ 私立・通信制高校は、入学後の生徒支援が不透明なため進学先に選ばれにくい。

② 教育年数 9 年に満たない生徒

フィリピンで留年している生徒については、学齢超過でも教育年数が 9 年に満たないことがあり、高校受験ができない。

3 高校生のキャリア支援として行っていること

(1) 相談事業（進路、生活）

- ・ 毎週土曜日に相談を受け付けている。
- ・ 進学に関する相談が多い。大学・専門学校などへの進学後の奨学金の相談なども多い。

(2) 公共職業訓練の実施

- ・ 静岡県浜松技術専門校から委託を受け、ビジネス日本語と IT・PC リテラシーについて学べる訓練を実施。年 1 回
- ・ 高校生や高校卒業生に職業訓練の受講を呼びかけている。

(3) 定住外国人ロールモデル紹介

- ・静岡県経済産業部就業支援局と協力し、定住外国人ロールモデルを招聘。
- ・ロールモデルはフィリピンナガイサの教室出身者（社会人・大学生）

4 浜名高校との関わりと生徒をエンパワメントする連携の在り方

(1) フィリピンナガイサと浜名高校との関わり

- ・フィリピンナガイサに通っていた生徒が多く通っている。
- ・フィリピンナガイサで活動しているフィリピン人スタッフは浜松市教育委員会で通訳士を行っているため、入学前から生徒との接点がある。
- ・浜名高校在籍中の生徒がフィリピンナガイサの教室に通い、勉強している。
- ・浜名高校の生徒の両親ともフィリピンナガイサで接点があり教室外で相談や助言が行える。
- ・年に一度、浜名高校の教員研修を担当させてもらっている。テーマは「フィリピン人生徒と家族の実態」

(2) 日本語教室

- ・法人としての関わり方ではないが、個人として「外国人生徒支援員」として勤務している。
- ・毎週月曜日と金曜日の 16:30~17:30 に実施。

以下、外国人生徒支援員として松本個人の浜名高校との関わり。

(1) 静岡県経済産業部と連携（2018 年度）

- ・定住外国人ロールモデル招聘事業の実施

(2) 浜北商工会と連携（2019 年度）

- ・浜名高校の所在地である浜北区の地元企業 3 社に来てもらい、仕事・求人内容の説明

(3) 就職支援セミナーの実施（2018 年度）

- ・フィリピンナガイサに求人問い合わせがきた企業に呼びかけ、実施。
- ・静岡県西部でフィリピン人・外国人向けに求人を出している企業が参加。